

(別紙4(2))

事業所名 ヴィラコティ岸部

## 目標達成計画

作成日: 平成 22 年 7 月 1 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】				
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容 目標達成に要する期間
1	40	○食事を楽しむことのできる支援 個人の好みが違うことや、カロリー、塩分の問題もあり、なかなか好きなものを食べていただけない。また入居者の認知度や身体能力の差も大きく一人ひとりの力を活かす支援が偏ってしまう。	旬の素材を活かして入居者の好みを配慮し、いつものメニューに一品加える日を作る。買い物からメニューを考えることを入居者と職員が一緒にする	最低でも月に一度は入居者とメニューから考え買い物していただき好きなものを皆で作り楽しみながら食べていただく。 6ヶ月
2	47	○服薬支援 薬の認識に勤めていても、服薬確認ミスが出るときがある(インシデント、アクシデント)	100パーセント服薬確認ミスを無くす	職員同士の声掛け、薬に関する意識と認識を高める また内外問わず研修の機会を設ける 6ヶ月
3	4	○市町村との連携 直面する課題解決を話し合うとともに市担当側の協同関係を導く	地域推進会議に出来る限り市の担当者に出席していただき意見交換を求める	目標達成計画書を市に提出する機会を利用して市の担当者に推進会議出席のお願いをし課題解決に向けて意見交換が出来るようにする 12ヶ月
4				ヶ月
5				ヶ月